

2007年 京都市の全数把握感染症の類型別月別発生状況

京都市で報告のあった感染症のみ記載しています。

全数把握対象感染症		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
一類	報告なし													
二類	結核（注1）				37	35	36	43	54	26	44	39	33	347
三類	細菌性赤痢	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	4
	腸管出血性大腸菌感染症	1	7	1	1	-	5	4	10	16	9	-	-	54
四類	A型肝炎	-	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	5
	オウム病	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	デング熱	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	3
	マラリア	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
	レジオネラ症	-	-	-	2	2	2	4	2	-	1	2	6	21
五類	アメーバ赤痢	3	1	2	2	1	1	2	3	1	1	1	4	22
	ウイルス性肝炎	1	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	-	6
	急性脳炎	-	-	-	1	1	2	-	-	1	-	-	-	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3
	後天性免疫不全症候群（注2）	-	4	1	1	1	1	-	2	1	3	5	3	22
	ジアルジア症	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	梅毒	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	破傷風	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	2

（注1） 結核は2007年4月から二類感染症に追加された。

（注2） 後天性免疫不全症候群についてのみ、報告月別での集計結果である。（他は診断月別）

京都市感染症情報センター（京都市衛生環境研究所）